

CO₂固定化を実現する国産木材を活用した魅力的な耐震改修工法の開発と適用

株式会社竹中工務店、国立大学法人京都大学生存圏研究所 教授 五十田 博

(代表)株式会社竹中工務店 住所：〒541-0053 大阪市中央区本町4-1-13 TEL：06-6252-1201
URL：http://www.takenaka.co.jp/news/2015/06/01/index.html

鉄筋コンクリート (RC) 造に木質材を用いて、魅力のある耐震補強工法を開発。木質材の利用による炭素の固定、耐震改修の促進による建物の長寿命化によるCO₂新規排出の抑制および森林資源の循環利用によるCO₂吸収能力向上に貢献。例えば、1,700棟の学校への木質材利用により、2.2万t-CO₂の固定化や建物の長寿命化による319万t-CO₂の発生抑制に加え、皇居(1.4km²)とほぼ同じ面積の森林の間伐材の活用と適正な森林管理による森のCO₂吸収能力が継続可能となる(当社試算)。



国産木材を活用した魅力的な耐震改修工法